

# ◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific Basin Group

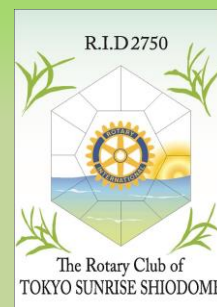
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 マーク・マローニー

2019-20 年度 会長 アンドリュー・ウォン

クラブテーマ「で愛い、ふれ愛い、たすけ愛い、世界をつないでいこう」



No.197 29. Aug. 2019 発行

## 第194回 例会

【日時】2019年8月22日(木) 12:30~13:30 【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留  
【例会出席】会員数 21名 名誉会員2名 【出席者】12名 ビジター 4名 ゲスト 7名  
【出席率】57.1%  
【ニコニコBOX】¥ 10,000— ≪今年度累計≫ ¥ 123,500—

### ≪プログラム≫

#### ◇ 開会点鐘

#### ◇ 斉唱：「奉仕の理想」

#### ◇ 会長挨拶

秋山様、沢山のゲストの皆様、本日は宜しくお願い致します。

#### ◇ 幹事報告

RLIアートワン開催のご案内が来ています。皆さん目を通して下さい。

#### ◇ 表彰式

#### ◇ 出席報告

#### ◇ ゲスト・ビジター紹介

青木勝彦様：秋山さんとはベンチャーの支援団体で知り合いました。映画検定1級を取得して1日2本見ます。

斎藤真美様：秋山さんの高校の後輩にあたり色々な会にお招き頂いて私も社会貢献出来ればと思っています。

村井美月(東京米山友愛RC)：9月5日にこちらで卓話をさせて頂きます。宜しくお願い致します。

井口順弘様：秋山さんにはお世話になっております。弁護士をしております。宜しくお願い致します。

丹野哲男様：オーディオ雑誌でライターをしております。宜しくお願い致します。

松本邦彦様：大阪に在住で不動産の仕事をしております。こういった会に呼んで頂き有難うございます。

多田文明様：ルポライターとして活躍しておりまして最近ではコメンテーターを務めています。

山室波子様：素晴らしい出会いがあるとの事で山本教夫さんから誘って頂きました。

戸高有基様(津久見RC)：2度目のメーキャップになります。こちらのクラブでこのように様々な出会いがあるのでまた是非来させて頂きたいと思えます。

坂口紘平様(赤坂RC)：赤坂RCでお見掛けする方もいらっしゃって嬉しいです。宜しくお願い致します。

#### ◇ ニコニコボックス発表(敬称略)

立堀佳男会員

アンドリュー・ウォン：秋山様、本日の卓話楽しみにしております。また沢山のゲストをお迎えして有難うございました。よろしく申し上げます。

山本直道：今日は大勢のお客様を迎える事が出来てニコニコです。

梅澤武男：大勢のゲストの皆様ようこそおいで頂きありがとうございます。例会楽しんで下さい。

司会：工藤至善会員  
アンドリュー・ウォン会長  
梅澤武男ソングリーダー  
アンドリュー・ウォン会長

鹿島孝夫副幹事

鹿島孝夫会員

◆会長：アンドリュー・ウォン ◆幹事：山本直道 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】アンドリュー・ウォン  
【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196  
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

湯川愛里：クラブの記念式典まで残り2ヶ月を切りました。本番に向けて盛り上げて参りましょう。

立堀佳男：秋山様、本日の卓話宜しくお願ひします。アルコール消毒のしすぎで体にガタが来てしまいました。明日、人間ドックに行つて来ます。

鹿島孝夫：Today is very happy!

熊谷行裕：先日灼熱の中友人たちとテニスをやったら、十分注意していたのですが、一人ダウンしてしまいました。熱中症おそろべし。皆様もご注意ください。

◇ 卓話『2108年 メンタルヘルスと企業課題～成熟した企業風土を築こう!』

秋山 幸子 様

私は産業カウンセラーをしております。企業には最近沢山の課題が増えています。その中で国の方針に沿つてどのような事に注意して経営したらよいかということをお話させて頂いています。生産性の向上を図るには会社にどれだけ元気な社員を抱えるかということに尽きると思っています。2015年にストレスチェック制度というものが出来ました。次の年に医療費削減のための健康経営という方針が打ち出されました。

ストレスチェック制度の課題として高ストレス者の選定が行き届いておらずフォローアップがされていません。産業医の先生も私の職業も何をするか分かっている人は少なく圧倒的に数が足りていません。そして企業側も産業医の価値を上手に活かしていません。それが新たな課題だと思っています。

会社に不適合を起こしている人は適応障害によるうつ病などの診断書を持ってきます。そうなると会社はどの切り口で面倒見て良いか分からないのです。その場合きちんとしたチームを作りプロに任せないともう難しい加と思います。適材適所がなかなか見つけられない時代になってきています。この20年で職業が変わってきていてITの発展と共にエンジニアを志す人が多くなりました。しかし40歳くらいになると若い人と一緒に戦えないということで営業に回されてしまうことが多々あり理工学系の方は発達障害系の人が多いので、コミュニケーションが出来ないという事で適応障害を起こしてしまうことがよくあります。人材の適材適所、育成にもこういったメンタルヘルスが必要になってくるのです。しかし中小企業には使えないと言われる社員を置いておく余裕はなく、出来るだけ会社に合った優秀な人材を育て、モチベーションを上げていくようにする為私のような職業が必要だと思っています。

人間は元気で活躍出来て社会に求められる人材でなければ自分の存在意義がなくなって、うつ病や自殺に向かう人が増えてしまいます。私の母の教えで人間は1人は傍に怖い人がいないとダメになる。本当の事をきちんと言ってくれる人間が居なければ自分がダメになるという事が今の自分にもとても役立っています。いい加減気持ちで生きている時代は終わりました。これからは個人がいかにか自分を大事にして自分自身の能力を開発して、社会に大きな自分を打ち出していけるかという事に尽きると思っています。こういった社員が沢山いる企業はとても活気があると思います。日本のカウンセリングは欧米に比べ2,30年遅れていると言われています。いかに欧米と肩を並べて戦える人材を作れるかどうか大きな課題と言えます。



青木勝彦様



斎藤真美様



村井美月様



井口順弘様



丹野哲男様



松本邦彦様



多田文明様



山室波子様



戸高有基様



坂口紘平様



秋山幸子様



◇ 講評

秋山様、有難うございました。皆さんもこれからメンタルヘルスをご自身の会社に取り入れて頂ければと思います。

アンドリュー・ウォン会長

◇ 閉会の点鐘

アンドリュー・ウォン会長

《今後の主な行事予定》

◇ 9月12日 ガバナー補佐訪問

《今後の例会スケジュール》

◇ 8月29日 休会  
 ◇ 9月 5日 12:30~13:30  
 ◇ 9月12日 12:30~13:30